

## 令和4年産米の埼玉県の「生産の目安」について

埼玉県における「生産の目安」の算定方法については、「平成30年産以降の米政策の見直しに係る基本方針（平成29年5月策定）」（別添1）で定めている。

しかし、令和4年産米の「生産の目安」の算定にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響等を受けた特殊な状況下で全国的に民間在庫が大幅な過剰となっていることから、国からの要請もあり、上記「基本方針」の算定方法によらず以下の方法により、県の在庫状況を勘案して「生産の目安」を設定する。

### 【算定方法の考え方】（数値については別紙参照）

本県の平均的な6月末在庫量（適正在庫量）を算出し、令和5年6月末の在庫量が適正在庫量となるよう令和4年産「生産の目安」を設定する。

- ① 本県の平均的な6月末在庫量（適正在庫量）（I）について、新型コロナウイルス感染症の国内での流行が令和2年3月頃から始まったため、令和2年と3年を除き、令和元年以前の過去6年の民間在庫量のうち、中庸4年分の平均値により算出する。（別紙「表1」参照）
- ② 国が示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和3年11月）」（別添2）における、本県の過去6年の需要実績中、中庸4年分のシェアの平均値を算出する。（別紙「表2」参照）
- ③ 同じく「基本指針」で推計された全国の令和4年産及び令和5年産における需要見通しに本県のシェアを乗じ、令和4年産（D）及び令和5年産（H）の需要見通しを算出する。

令和5年6月末の民間在庫量を適正在庫量（I）とすることを目標とし、令和4年産主食用米等生産量（F）を設定する。（別紙「表3」参照）

その結果、埼玉県の令和4年産米「生産の目安」は139,031トン、面積換算値は28,285haとする。

### 【令和3年産作付実績と令和4年産「生産の目安」の比較】

	埼玉県	
	生産数量	面積換算値
令和4年産「生産の目安」※1 a	139,031 トン	28,285 h a
令和3年産生産実績※2 b	146,300 トン	28,800 h a
「生産の目安」超過分 (b - a)	7,269 トン	515 h a
超過率 (b / a) × 100	105.2%	101.8%
【参考】令和3年産「生産の目安」	142,895 トン	29,080 h a

※1 「基本方針」に定める算定方法で算出すると生産数量139,304トン、面積換算値28,340haとなる。

※2 令和3年産生産数量については、農水省公表の令和3年12月8日公表の収穫量を使用する。

【別紙】 令和4年産「生産の目安」の算出に用いる数値

表1：埼玉県の6月末適正在庫量 **25,331トン** (ラウンド値)

年	各年度6月末在庫 (t)
25/26	29,221
26/27	29,763
27/28	23,678
28/29	24,355
29/30	24,068
30/元	21,177
元/2	20,402
2/3	28,135

○

(最高)

}

中庸4年分平均

○

○

○

○

(最低)

表2：全国の需要実績における埼玉県のシェア **2.064%** (ラウンド値)  
(単位 トン)

年	埼玉(a)	全国(b)	シェア(a/b)
27/28	158,069	7,662,000	2.063%
28/29	153,411	7,540,000	2.035%
29/30	151,860	7,396,000	2.053%
30/元	153,517	7,346,000	2.090%
元/2	149,288	7,143,500	2.090%
2/3	144,248	7,040,000	2.049%

○

(最低)

}

中庸4年分平均

○

○

○

○

(最高)

表3：埼玉県の主食用米等の需給見通し

令和3/4年	令和3年6月末民間在庫量	A	28,135
	令和3年産主食用米生産量	B	146,300
	令和3/4年主食用米等供給量計	$C = A + B$	174,435
	令和3/4年主食用米等需要量	D	145,306
	令和4年6月末民間在庫量	$E = C - D$	29,129

令和4/5年	令和4年6月末民間在庫量	E	29,129
	令和4年産主食用米等生産量	$F = H - (E - I)$	<b>139,031</b>
	令和4/5年主食用米等供給量計	$G = E + F$	168,160
	令和4/5年主食用米等需要量	H	142,829
	令和5年6月末民間在庫量	I	25,331

←

生産の目安

## 令和4年産米の地域農業再生協議会別「生産の目安」について

米の需給調整に向けた地域での取組に活用するため、令和4年産米の埼玉県の「生産の目安」を基に、以下の方法により地域農業再生協議会（以下、「地域協議会」という。）別の「生産の目安」を算定する。

### 1 地域農業再生協議会別「生産の目安」

- ① 令和4年産の埼玉県の「生産の目安」（139,031トン）から県の留保分101トン（学校教育・試験研究用等）をあらかじめ控除する。
- ② 令和3年産と令和4年産の県の「生産の目安」の数値を比較し、「生産の目安」について対前年比の増減率を求める。
- ③ 令和3年産米の地域協議会別「生産の目安」に②で求めた増減率を乗じることで、令和4年産米の地域協議会別「生産の目安」を求める。

### 2 生産の目安の面積換算値

- ① 市町村別統計収量の直近7年の中庸5年を平均して算定される数値に、さらに統計補正係数（統計の地帯別平年収量を元に算出する）を乗ずることにより、地帯別平年収量に整合させ、市町村別の基準単収を設定する。
- ② 各地域協議会の「生産の目安(kg)」を当該地域協議会が存在する市町村の基準単収で除したものを、面積換算値 (ha) とする。
- ③ 地域協議会が存在しない市町であっても、上記と同様にその市町の「生産の目安」と基準単収を使用し、面積換算値を算出する。

※ ひとつの市町村に複数の地域協議会が存在する地域については、当該市町村における地域協議会ごとの前年度のシェアに応じて、「生産の目安」及び面積換算値を算出し、当該地域協議会の数値とする。

## 令和4年産米地域農業再生協議会別の「生産の目安」

	地域協議会名	令和4年産米の 生産の目安 (t)	令和4年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後 の 基準単収 (kg/10a)
1	さいたま市農業再生協議会	3,098	637	486
2	さいたま市岩槻地域農業再生協議会	2,972	612	486
3	川口市	57	13	450
4	鴻巣市農業再生協議会	8,198	1,630	503
5	上尾市地域農業再生協議会	539	113	477
6	草加市地域農業再生協議会	364	76	482
7	蕨市	9	2	450
8	戸田市	89	20	450
9	朝霞市農業再生協議会	135	29	469
10	志木市	355	74	479
11	和光市	5	1	450
12	桶川市地域農業再生協議会	953	196	486
13	北本市地域農業再生協議会	700	147	475
14	伊奈町地域農業再生協議会	621	130	478
さいたま農林計		18,095	3,679	—
15	川越地域農業再生協議会	6,304	1,289	489
16	所沢市農業再生協議会	8	2	429
17	飯能市地域農業再生協議会	108	25	432
18	狭山市農業再生協議会	282	61	466
19	入間市	2	0	428
20	富士見市地域農業再生協議会	1,258	257	490
21	ふじみ野市農業再生協議会	281	59	478
22	坂戸市農業再生協議会	2,162	442	489
23	鶴ヶ島市農業再生協議会	27	6	456
24	日高市地域農業再生協議会	192	44	436
25	毛呂山町農業再生協議会	269	60	450
26	越生町農業再生協議会	154	36	433
川越農林計		11,047	2,280	—

	地域協議会名	令和4年産米の 生産の目安 (t)	令和4年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後 の 基準単収 (kg/10a)
27	東松山市地域農業再生協議会	2,339	483	484
28	滑川町地域農業再生協議会	846	185	457
29	嵐山町農業再生協議会	764	167	458
30	小川町地域農業再生協議会	889	201	443
31	川島町農業再生協議会	4,677	981	477
32	吉見町農業再生協議会	3,698	775	477
33	鳩山町地域農業再生協議会	451	104	435
34	ときがわ町農業再生協議会	253	60	423
35	東秩父村農業再生協議会	60	14	434
東松山農林計		13,977	2,969	—
36	秩父地域農業再生協議会	747	171	—
秩父農林計		747	171	—
37	本庄市地域農業再生協議会	968	200	483
38	本庄市児玉地域農業再生協議会	1,233	255	483
39	美里町農業再生協議会	1,431	301	476
40	神川町地域農業再生協議会	733	160	459
41	上里町地域農業再生協議会	1,394	289	482
本庄農林計		5,759	1,205	—
42	熊谷市農業再生協議会	10,978	2,371	463
43	深谷市農業再生協議会	5,015	1,078	465
44	寄居町農業再生協議会	626	145	432
大里農林計		16,619	3,594	—
45	行田市農業再生協議会	9,614	1,904	505
46	加須市農業再生協議会	19,334	3,791	510
47	羽生市農業再生協議会	7,774	1,524	510
加須農林計		36,722	7,219	—

	地域協議会名	令和4年産米の 生産の目安 (t)	令和4年産米の 生産の目安 面積換算値 (ha)	補正後 の 基準単収 (kg/10a)
48	春日部市春日部地域農業再生協議会	2,413	481	502
49	春日部市庄和地域農業再生協議会	3,236	645	502
50	越谷市地域農業振興協議会	3,103	622	499
51	久喜市地域農業再生協議会	7,725	1,518	509
52	八潮市農業再生協議会	332	72	460
53	三郷市農業再生協議会	1,275	255	500
54	蓮田市農業再生協議会	1,689	339	498
55	幸手市地域農業再生協議会	4,279	846	506
56	吉川市地域農業再生協議会	3,034	604	502
57	宮代町地域農業再生協議会	1,866	370	505
58	白岡市地域農業再生協議会	2,135	427	500
59	杉戸地域農業再生協議会	3,466	686	505
60	松伏町農業振興協議会	1,415	282	501
	春日部農林計	35,968	7,146	—
	県合計	138,934	28,264	

\* ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある。

\* 地域農業再生協議会が存在しない市町の「生産の目安」も記載している。